



■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、無目の回りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。
- 漏水防止のため、ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

■組立て上へのお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。

■組立てねじ一覧表

①	㊦
バインドタッピンねじ φ4×30	皿バインドタッピンねじ φ4×35

■枠の組立て

- 室内側・室外側の向きを合わせて各部材をねじ止めします。
- ※室内側アングル部の開きや段差(組ズレ)が生じないように、室内側からねじ止めしてください。
- 組立てねじは、補強裏板の上からねじ止めするものは、必ず㊦(皿バインドタッピンねじ)をご使用ください。
- 組立ての際は、まず縦枠のどちらか片方に上枠、下枠、無目、すべての部材を固定してからもう片方の縦枠を固定してください。

▲注意

- 縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、無目のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

▲注意

- 漏水防止のため、ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

